

会社説明資料



株式会社札幌北洋ホールディングス

(東証第一部・札証:8328)

目次



プロフィール 商品・サービスの展開 ... 11 札幌北洋グループの概況 ... 1 個人のお客さまとのお取引 ... 12 札幌北洋グループの位置づけ 個人のお客さまとのお取引 北海道における札幌北洋グループ ...3 ... 13 個人のお客さまとのお取引 ...4 北海道における札幌北洋グループ 法人のお客さまとのお取引 ... 14 法人のお客さまとのお取引 ... 15 CSRへの取組み 業績の推移および予想 2010年度(2011.3期)決算の状況 ... 5 CSR (企業の社会的責任)への取組み ... 16 ...6 ... 17 環境への取組み 経費の状況 不良債権の状況 ...7 環境への取組み ... 18 ...8 自己資本比率の推移 地域医療・金融教育への取組み ... 19 ...9 2011年度(2012.3期)の業績予想 株主還元等 株価の状況 20 新中期経営計画 ...21 配当方針等

10

新中期経営計画「変革の加速」の概要

札幌北洋グループの概要



- ・札幌北洋グループは「北洋銀行・札幌北洋リース・札幌北洋カード およびその子会社」で構成されます。
- ・なお、北洋銀行と札幌銀行は2008年10月に合併しております。

【グループの構成】

札幌北洋ホールディングス



北洋銀行

2008年10月合併

北洋銀行 札幌銀行

【沿革】

札幌北洋力

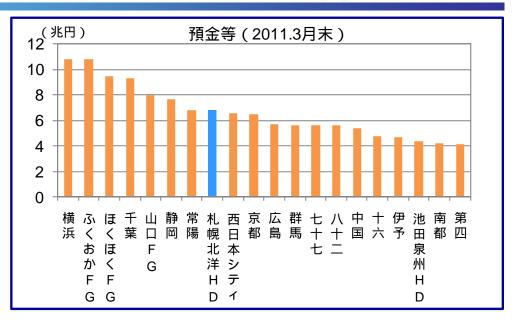
(2011年3月31日現在)

沿革	1917 (大正6年)	北洋銀行	「北海道無尽」として設立、 後に「北洋無尽」と商号変更		
	1950 (昭和25年)	札幌銀行	「北海道無尽」として設立		
	1989 (平成元年)	北洋・札幌 両銀行	普通銀行に転換		
	1998 (平成10年)	北洋銀行	北海道拓殖銀行より道内営業を譲受け		
	1999 (平成11年)	北洋・札幌 両銀行	北洋銀行と札幌銀行が 包括的業務提携締結		
	2001 (平成13年)	北洋・札幌 両銀行 ホールディ ングス	株式会社札幌北洋ホールディングス を設立		
	2008 (平成20年)	北洋・札幌 両銀行	北洋銀行と札幌銀行が合併		
	2009 (平成21年)	ホールディ ングス	株式分割、単元株制度を採用		
	従業員数		3,560名		

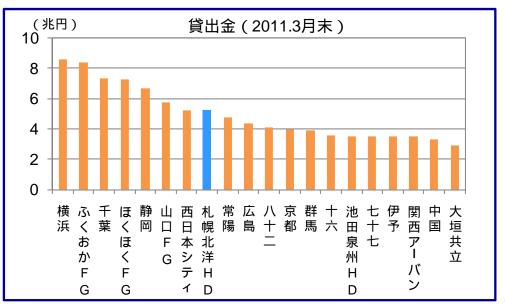
札幌北洋グループの位置づけ



・預金等(預金+譲渡性預金) は6.8兆円で、地域銀行の中 で8番目の規模となっており ます。



・貸出金は5.1兆円で、地域銀行のなかで8番目の規模となっております。



北海道における札幌北洋グループ

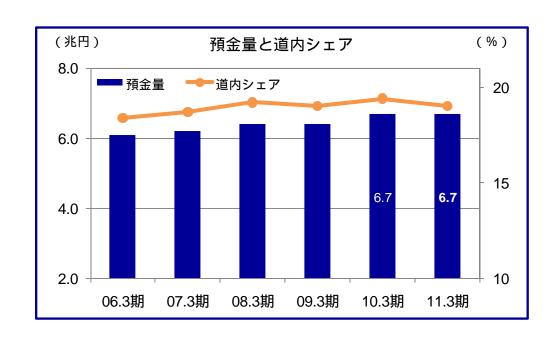


・道内預貯金35.2兆円(11.3期)のうち、約2割のシェアとなっております。

【道内シェア】

表の他 4.4% 札幌北洋 18.1% 信金 18.0% 他行 (含む郵貯) 40.2%

【預金量と道内シェアの推移】



[「]他行」は、道内に本支店のある20行とゆうちょ銀行の合計

[「]農協・漁協等」は、信用農業協同組合連合会、農業協同組合、信用漁業協同組合連合会、漁業協同組合の合計(「農協・漁協等」は11.1末計数を使用)

[「]その他」は信用組合、労働金庫、商工中金

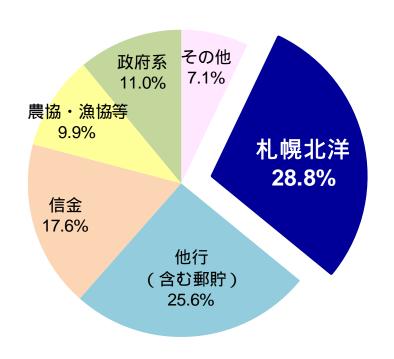
北海道における札幌北洋グループ

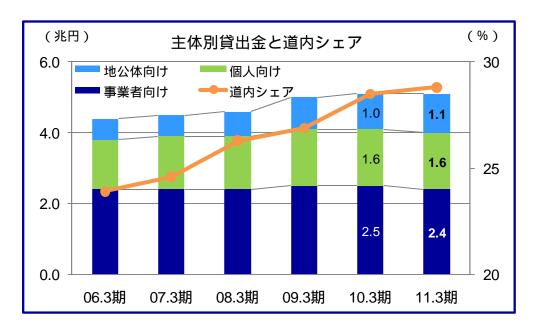


・道内貸出金17.3兆円(11.3期)のうち、約3割のシェアとなっております。

【道内シェア】

【主体別貸出金と道内シェア推移】





[「]他行」は、道内に本支店のある20行とゆうちょ銀行の合計

[「]農協・漁協等」は、信用農業協同組合連合会、農業協同組合、信用漁業協同組合連合会、漁業協同組合の合計(「農協・漁協等」は11.1末計数を使用)

[「]政府系」は、日本政策金融公庫、日本政策投資銀行、住宅金融支援機構 「その他」は信用組合、労働金庫、商工中金

2010年度(2011.3月期)決算の状況



・2010年度は、価格変動リスクの高い有価証券の削減を積極的に進めた結果、有価証券利息配当金が減少したほか、繰延税金資産の取崩しによって法人税等調整額が増加したことを主因に、減益決算となりました。

(単位:億円)

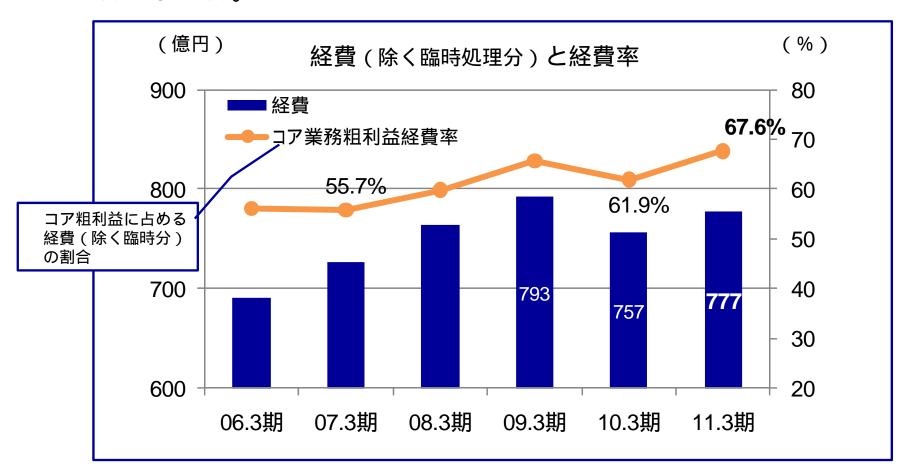
		2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	
	T	('08.3月期)	('09.3月期)	('10.3月期)	('11.3月期)	前年比
	連結コア粗利益	1,277	1,207	1,223	1,148	△ 74
	経費(除く臨時処理分)	764	793	757	777	19
	連結コア業務純益	513	414	465	371	∆ 94
	信用コスト	107	541	136	126	△ 10
	有価証券等関係損益	80	2,433	15	42	27
	経常利益	486	2,569	334	294	△ 40
	特別損益	12	19	24	△ 22	1
法人税等 (法人税等調整額を含む)		195	444	6	148	154
	当期純利益	278	2,143	316	122	△ 194

有価証券等関係損益 = 国債等関係損益 + 株式等関係損益 + 金銭の信託運用損益

経費の状況



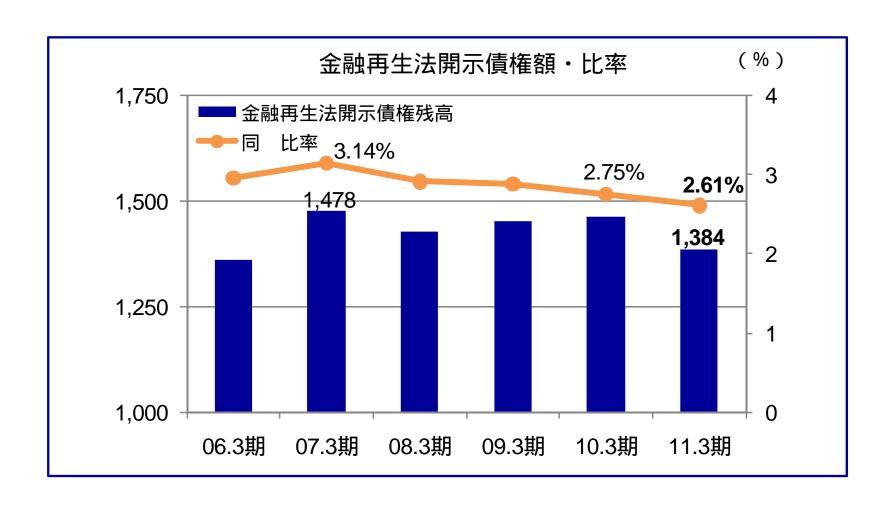
・新本店ビルおよび新システムセンターの竣工によって、減価償却負担が増加したことを主因として、経費は2009年度('10.3月期)対比で増加いたしました。



不良債権の状況



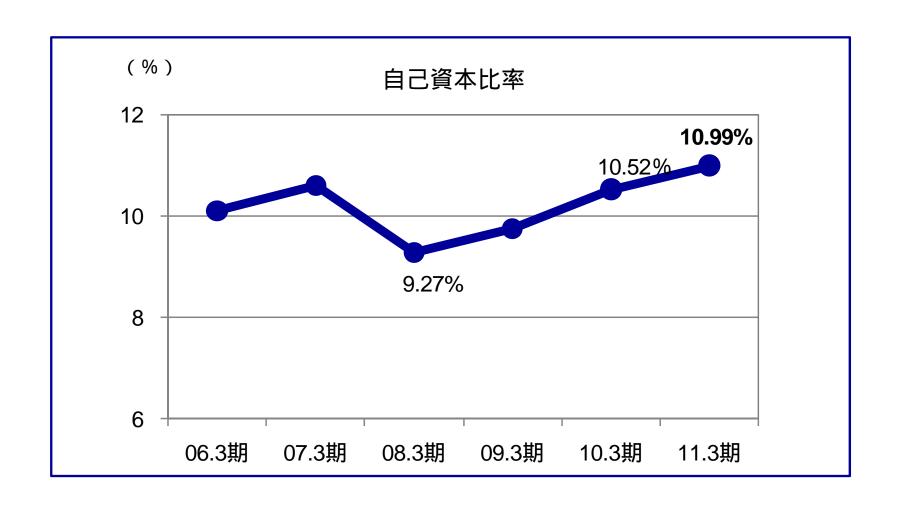
・北洋銀行の不良債権(金融再生法開示債権)の比率は低下傾向にあり、 上位地銀の平均的な水準となっています。



自己資本比率の推移



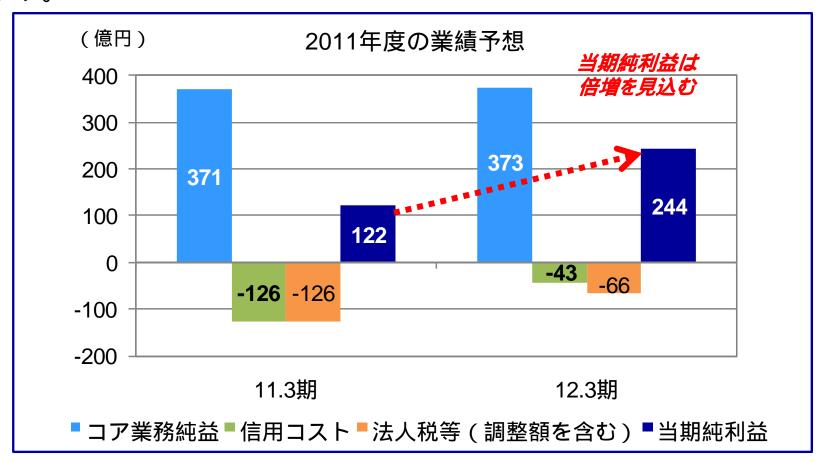
・自己資本比率は10%台後半まで回復。引続き利益の積上げにより、内部 留保の拡充を図り、健全性を高めてまいります。



2011年度(2012.3月期)の業績予想



・12.3期は貸出利回りの低下による収益減少を役務取引等利益などでカバーして11.3期並みのコア業務純益を確保するほか、信用コストの減少および法人税等の減少によって、当期純利益は244億円と倍増を見込みます。



新中期経営計画 「変革の加速」の概要



【外部環境】東日本大震災の影響・北海道経済の低迷 【内部環境】公的資金返済に向け内部留保充実が必要

これまでの手法では高次元での理念実現が困難であり、「変革」が必要

【新中期経営計画】

【経営目標】

【主要戦略】

「変革の加速」 (H23.4~H26.3)

高次元での理念達成 に向け持続的成長を 実現する3年間 お客様に選ばれる銀行への 「変革の加速」

> 収益力強化に向けた *「変革の加速」*

地域の成長をバックアップする *「変革の加速」* 1. 北洋銀行の新中期経営計画 の確実な実行

お客様とのより密接な関係構築 効率化の徹底 人材の活性化 内部管理態勢の強化と CSRへの取組み

2. グループ総合力の発揮

【目標とするグループ経営指標】

		2010年度 (実績)
収益性	コア業務純益	371億円
	当期純利益	122億円
健全性	自己資本比率	10.99%
	現行基準による	

変革を加速

(最終年度)
380億円
210億円
12%強

2013年度

個人のお客さまとのお取引

~ clover(銀行本体発行クレジットカード)を軸として



公共料金 お支払

cloverカードを お客さまとの生涯にわた るお取引の核として・・

給与振り 込み

総合口座定期預金

交通系 カードとの 提携

流通系 カードとの 提携



札幌市営地下鉄カード「SAPICA」 にクレジット機能を付加した 「clover SAPICA」の発行(本年4月~)





コープさっぽろとの提携カード 「cloverトドック」



個人のお客さまとのお取引

~ 生涯にわたるパートナーとして・・ローンのご相談

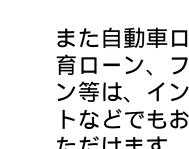




住宅ローンほか 各種ローンの ご利用

ローンプラザ、および 最寄りの北洋銀行全業 店でローンのサポート をいたしております。

また自動車ローンや教 育ローン、フリーロー ン等は、インターネッ トなどでもお申込みい ただけます。





【ローンプラザの様子】



本年6月から、新たに 他社のお借入れをおま とめいただけるフリー ローンを発売いたしま した。





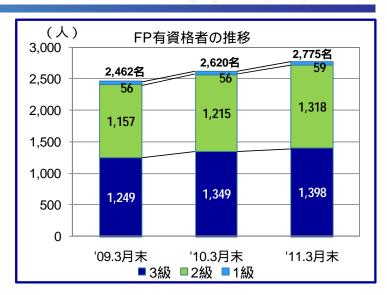
個人のお客さまとのお取引

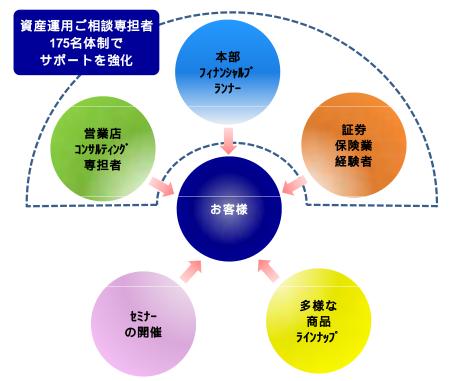
~ 生涯にわたるパートナーとして・・資産運用のご相談

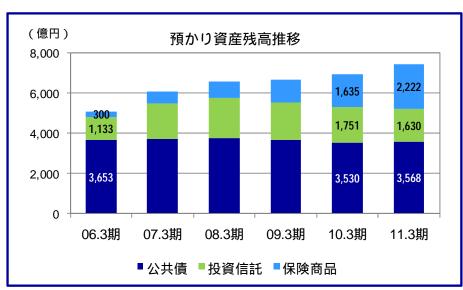


資産運用のご相談 年金のお受取り ファイナンシャルプラ ンナー (FP)等の有資 格者がご相談に応じて おります。

新中期経営計画期間に資産運用のご相談専担 者を175名体制としてより一層きめ細かなサ ポートを実施します。







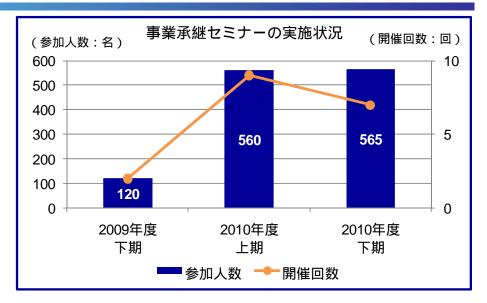
法人のお客さまとのお取引

~問題解決・提案力の強化



【様々な問題解決へのアドバイス】

・事業承継やM&Aのニーズに対して、本部に専担者を7名配置して対応しております。また全道各地でセミナーや各種勉強会を実施しております。



【多様な資金調達手段のご提案】

・私募債、債権の流動化、民間 の資金やノウハウを活用して 行う公共施設等の建設等、お 客様のニーズに合わせた、多 様な資金調達手法をご提案い たしております。

<u>旭川市立高台小学校</u>

自然エネルギーを最大限活用 した新校舎の建設にあたって、 民間の立場から資金面や運営 へのアドバイスを行いました。





法人のお客さまとのお取引

~ 北海道の強みを活かした産業への支援強化

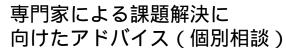


【食のプロダクトデザイン事業】

商品加工・高付加価値化のご支援

販路拡大のご支援

バイヤーによる商品の評価と課題の洗出し(商品審査)





プロの営業マンによる セールスサポート 出店支援





【インフォメーションバザール(商談会)】

インフォメーションバザール (in東京) の実績

	2008年度	2009年度	2010年度
	(実績)	(実績)	(実績)
出展者数	171	110	145
来場者数	約3,300名	約3,500名	約4,000名
商談件数	2,943件	3,832件	4,968件

2010年度は帯広信用金庫との共同主催による実績



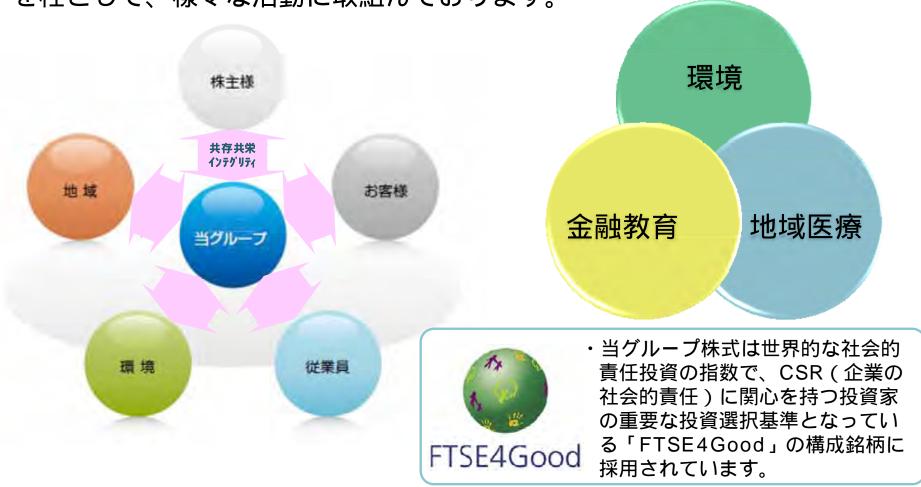
CSR(企業の社会的責任)への取組み

~3つの柱「環境」「地域医療」「金融教育」



・当グループのCSRのキーワードは「未来」「インテグリティー(誠実)」 「共存共栄」です。

・これを実現するため、当グループでは「環境」「地域医療」「金融教育」 を柱として、様々な活動に取組んでおります。

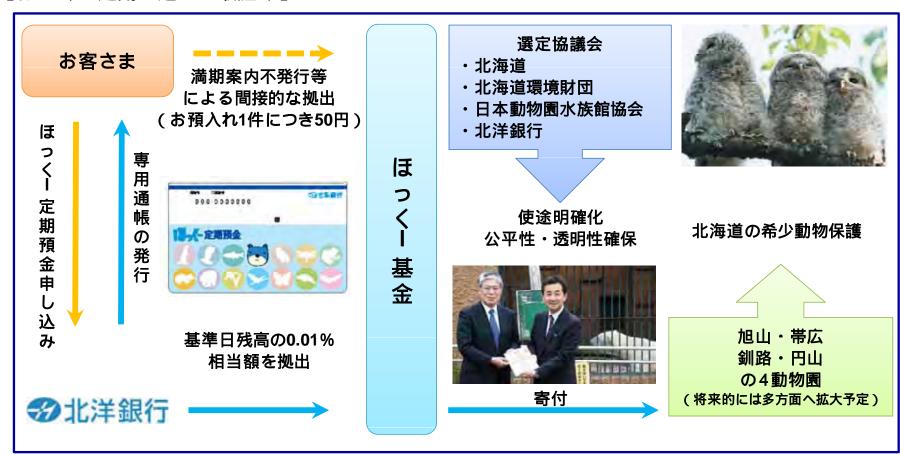


環境への取組み

~ 預金・預かり資産を通じた取組み



【ほっくー定期を通じた取組み】



「ほっく一定期」のほか、環境関連優良企業を投資対象とする投資信託「エコファンド」なども発売しております。

環境への取組み

~ ご融資を通じた取組み・自らの取組み



【ご融資を通じた取組み】





環境に配慮した皆 さまの活動を支援 しております。

【法人のお客様】 北洋エコボンド 成長基盤強化 ファンド 「飛翔(はばたき)」他

【個人のお客様】 エコカーローン 環境配慮型住宅 ローン 他

【当グループ自身の取組み】

「北海道カーボンオフセット活用型森林づくり」 に参加し、植樹を行っています。





世界銀行の発行する「グリーンボンド」を購入し、債券投資を通じて地球温暖化対策に貢献しています。 #B銀行からの感謝状



地域医療・金融教育への取組み



【地域医療への取組み】

北海道との「がん対策推進協定」 がんに対する正しい知識の普及等、がん撲 滅への取組みに協力しております。



医療・福祉支援室の設置

資金面でのご支援、情報提供、開業支援などを目的に「医療・福祉支援室」を設置いたしました。

市民医療セミナーの開催 北海道大学との連携により、市民医療セミナーを開催しております。



【金融教育への取組み】

北海道教育大学との共同研究

研究成果が、金融広報中央委員会が主催の 「金融教育を考える」第7回小論文コンクー ルにおいて優秀賞を受賞しました。



「金融教育を考える」小論文コンクール の表彰状



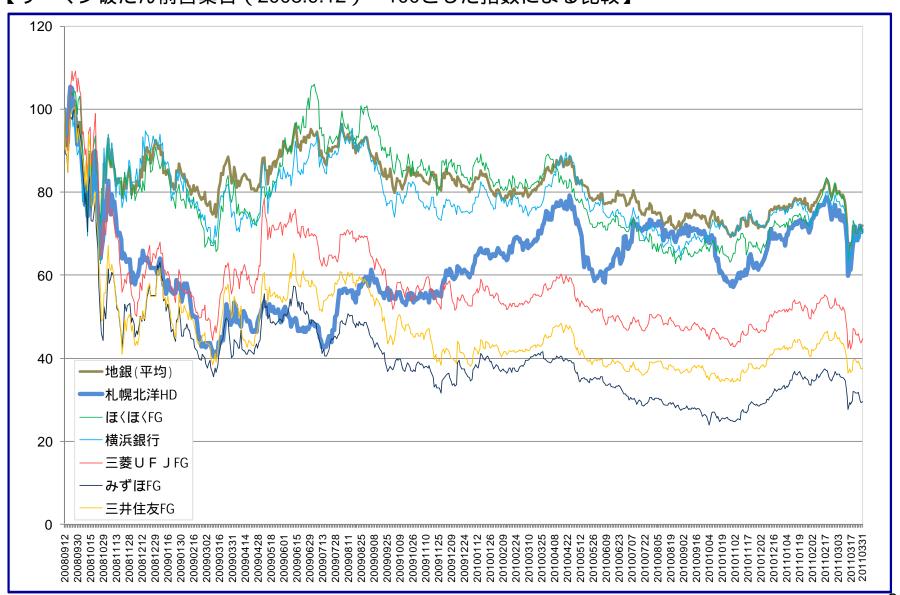
各種金融教育の実施

各教育機関において、これまで約2,100名の皆さまに授業を行ってまいりました。また営業店でも随時、児童・学生の見学を受入れております。

株価の状況



【リーマン破たん前営業日(2008.9.12)=100とした指数による比較】



配当方針等



【2012.3期 配当について】

当社は2008年3月期から業績に連動して配当を決定する方式を導入しました。しかし、その後の公的資金の導入に伴い、内部留保の積上げを優先せざるを得ない状況にあることや、震災等によって経済の先行き不透明感が増していることなどを踏まえ、2012年3月期の配当は差当り前年度と同様に、年間3円と発表させていただいております。

但し、着実に当期純利益を確保して内部留保の積上げを図りながら、 環境が整えば、株主の皆さまへの利益還元を極力図って参りたいと考 えております。

	2011.3期			2012.3期(予定)		
	中間	期末(予定)	年間	中間	期末	年間
配当金 (1株あたり)	1.5円	1.5円	3.0円	1.5円	1.5円	3.0円